

連絡とお願い、そしてお礼

① 課題について

・家庭科「整理整とん」、「家庭の仕事…」について

「整理整とん」について、きれいにしたい所を決め、物の必要・不要について考えて選び（整理）、実際に整えていく（整とん）課題を出しました。また、「家庭の仕事」については、実践できることを考えて、継続して仕事を行い記録化する、という課題です。どちらも、うちの人の協力が必要であることや、最後に家族の感想をいただくことになっていますので、お子さんの見守りとご指導をよろしくお願いいたします。※別プリントがあるので、この家庭科の課題「家庭の仕事」の中に「雪かき」は含めないよう、学級では指導いたしました。お知りおきください。

・自主学習について

冬休みを有意義に過ごすため、自主学習を行うこと、始業式に提出することを伝えました。「予習や復習を行う」、「ドリルでスキルアップ」、「日記・感想文」、「調べもの」、「料理」、「工作」など、例示は幅広く伝えましたが、「継続すること」、「自分で決めて行うこと」を大切にしてほしいと指導しています。

また、夏のお休みと比較すると、冬休みはどうしてもお家で過ごすことが増える休みなものですから、座学的な学習の方が自主学習としても計画を立てやすく向いているかなあ、と個人的には思っています。特に、算数では、学習を終えたとは言え、「整数の見方（公倍数、公約数）」「分数の計算（たし算・引き算）」、「単位量あたりの大きさ」などの学習で、難しさを感じている子も少なくないと思いました。もし、学習する内容でお子さんが迷っているようでしたら、声をかけつつ、ぜひ算数の学習をお薦めしてみてください。

※例えば…

学習	例えば…やってみてね問題
1、整数と小数	P16、17
3、2つの量の変わり方	P42、45
7、整数の見方	P107、113、116
8、分数のたし算・引き算	P128、129
10、単位量あたりの大きさ	P170、171

その計画や実行、修正（、そして提出）に至るまでが自主学習の課題なものですから、（多少の失敗や方向転換なども含めて）自分で取り組んでほしいと思っています。「させられた！」という気持ちで行った勉強は、「させられなくなった♪」ときに、きっと続きません。

また、自主学習については、正直なところ、大人目線で考えると「自分からやってほしい」と、「やらせなきゃ」という、このバランスがとっても難しい学習だと思います。また、お子さんの育ちや学習に対する思いで、取り組む意欲にも大きな違いがでるものだと承知しています。

それでも僕は、中学校での学習などを念頭に置きながら、同じ話を子どもたちにも教室でしようと思っています。皆様も、お子さんが出来る限り自分から取り組めるようお声をかけ、なかなかエンジンがかからなそうときは優しく発破をかけてあげてください。※始業式に漢字テストを行うので、忘れずに練習をしてくることも伝えました。

② 始業式について

15 日(木)登校です。上にも書きましたが、漢字テストを行います。持ち物や時程など、細かな点については学年便りをご覧ください。イベントが多い時期ですし、きっと子供たちの感覚では、「あっという間に登校日!」と感じるのではないかと思いますので、新学期に対する早めのご準備、心掛けてあげてください。

③ 御礼

2 学期の学習が終わります。保護者の皆様には、沢山の場面で支えていただきました。ボランティアとして来校いただくこともありまし、お子さんの事で懇談や電話連絡等でご相談させていただいたこともありまし。さらに言えば、毎日の学習の準備やお家での学習の見守り、日々の出来事のケアなど、きっと僕の見えぬところで皆さんに小さなことから大きなことまで、助けていただいているのだろうな、と感じています。そして、様々な場面で、皆様に、お声をかけていただけたこと、教えていただいたこと、快く応じていただけたこと、ありがたく思っています。誠に、お世話になりました。ぜひ、来年も本年と変わらずご協力いただけたら、担任としてとても嬉しいです。

では、皆様、よいお年をお迎えくださいませ。